

仙台フィルハーモニー管弦楽団

日立システムズ エンジョイ!クラシック
Enjoy! Classical concert 2021

tbcラジオで毎月第2土曜日に放送中の「日立システムズ エンジョイ!クラシック」がスタジオを飛び出して、仙台フィルハーモニー管弦楽団のコンサートを開催!気軽に楽しくクラシック音楽をお楽しみください!

program

リード: アルメニアン・ダンスパート1 (共演: 東北高等学校音楽部)
サン＝サーンス: 序奏とロンド・カプリチオーソ (ヴァイオリン: 西本幸弘)
サン＝サーンス: 「動物の謝肉祭」より「白鳥」 (チェロ: 三宅進)
チャイコフスキー: バレエ組曲「くるみ割り人形」(全曲)

2021年

10月31日(日)

14:00 開場 / 15:00 開演

日立システムズホール仙台
コンサートホール

仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5 (地下鉄南北線旭ヶ丘駅下車徒歩3分)



指揮
鈴木 織衛



特別共演
東北高等学校音楽部

2021年
8月20日(金)
10:00
チケット発売開始
全席指定

■チケット料金 (消費税込)
S席 一般 3,500円 学生 1,500円
A席 一般 3,000円 学生 1,000円

※未就学児のご入場はご遠慮ください。
※学生券取扱いは: チケットぴあ、ローソンチケット、イープラスのみ
※学生は、演奏会当日に大学生以下の方が対象になります。

■プレイガイド
チケットぴあ(Pコード: 201-471)
ローソンチケット(Lコード: 21521)
イープラス (<http://eplus.jp>)、藤崎、仙台三越、tbcホームページ
日立システムズホール仙台臨時事務所 (9月16日(木)まで)
日立システムズホール仙台 1階事務室 (10月1日(金)から)

【お問合せ】tbc事業部 TEL: 022-714-1022 (月~金11:00~16:00)

主催: tbc東北放送 河北新報社 共催: 日立システムズホール仙台 (公益財団法人仙台市市民文化事業団)

特別協賛: 日立システムズ 後援: 仙台市

※今年もチケット売上の一部を「震災復興支援」として仙台市市民文化事業団に、また「新型コロナウイルス医療従事者支援」として宮城県医師会へ寄付する予定です。
※開演(演奏)中の客席への入退場は一切お断りいたします。 ※やむを得ない事情により出演者・曲目等が変更になる場合もございますので、あらかじめご了承ください。
※ご来場の際は、地下鉄やバス等の公共交通機関をご利用ください。 ※tbcホームページに記載の注意事項をご確認・ご了承いただき、ご来場ください。

tbcラジオ
日立システムズ
エンジョイ!クラシック

毎月第2土曜日 19:00 ~ 19:40 放送中!

仙台フィルハーモニー管弦楽団の西本幸弘(ヴァイオリン)、三宅進(チェロ)、西沢澄博(オーボエ)の3人が4ヶ月毎にパーソナリティを務め、様々な切り口からクラシック音楽の楽しみ方をご紹介します!





指揮 鈴木 織衛

Oriie Suzuki

オーケストラ・アンサンブル金沢専任指揮者、東京藝術大学指揮科講師。

東京藝術大学指揮科、同大学院卒。遠藤雅古、松尾葉子両氏に師事。藝大在学中より作曲家・故中田喜直氏の薫陶を受け、氏とのジョイントコンサートにより、ピアニストとしてデビューを果たす。その後は、日本屈指のオペラ団体・二期会において、数々の作品に指揮者、合唱指揮者、コレペティとして、また斉田正子、錦織健氏など人気声楽家のピアノ伴奏者として活躍した。1993年と1997年には、オペラ指揮の活動に対し、文化庁より年間奨学金を授与された。

1996年ベルリンでのドイツ室内管弦楽団定期演奏会でコンサート指揮者デビュー。2010年、オーケストラ・アンサンブル金沢専任指揮者に就任。現在、多くの日本のオーケストラとの共演を重ねている。

また、ポップス等クラシック以外のアーティストにも信頼が厚く、森山良子、岩崎宏美、日野皓正、レ・フレール、南こうせつ氏をはじめ多くのコンサートを指揮、レコーディングにも参加している。



演奏 仙台フィルハーモニー管弦楽団

仙台フィルは、1973年に「宮城フィルハーモニー管弦楽団」として誕生。1983年4月から芥川也寸志が音楽総監督として現在の礎を築き、外山雄三音楽監督、パスカル・ヴェロ常任指揮者のもとアンサンブルに磨きをかけてきた。2018年度に飯守泰次郎が常任指揮者に就任、さらに音楽的深化を推し進めている。2011年3月11日に東北地方を襲った東日本大震災による影響で、仙台フィルは数ヶ月にわたり演奏活動を中止せざるを得ない状況となったが、「音楽の力による

復興センター・東北」と協力し音楽を被災者のもとに届けながら絆をつなぐ活動を行った。

現在、日立システムズホール仙台コンサートホールでの「定期演奏会」のほか、「仙台国際音楽コンクール」「仙台クラシックフェスティバル(せんくら)」でも広く市民に親しまれ、「杜の都」の音楽文化における中心的役割を担っている。



特別共演 東北高等学校音楽部

大正15年10月20日摂政殿下が、宮城県下で行われた陸軍特別大演習の統監のため仙台に滞在の際、特殊芸芸として12名の生徒によるハーモニカバンドが演奏したものが音楽部の前身とされています。その

後、昭和2年(1927年)12月には音楽部(ハーモニカバンド)として発足。

平成12年(2000年)の国民体育大会総合開会式公開演技(宮城国体)を最後にマーチング編成から吹奏楽編成に転向し、吹奏楽を中心とした活動となりました。

現在は1年生から3年生まで55名で活動しており、3年生は本公演を最後に引退する予定です。コンクールや定期演奏会の他にも、復興支援・式典演奏・イベント・福祉ボランティア等の活動も積極的に行い、皆様に親しまれるバンドをめざし日々練習に励んでいます。

本公演の様子は、**tbcラジオ**

日立システムズ エンジョイ!クラシックスペシャル

として放送されます。(12月予定)

また、tbc公式YouTubeチャンネルではコンサート映像のダイジェスト版を後日配信します。

新型コロナウイルス感染防止対策にご協力をよろしくお願い致します



施設利用時のマスク着用にご協力ください
Please wear masks when using the facility
使用施設時配戴口罩
시설 이용 시 마스크 착용을 부탁드립니다.



来館時のアルコール消毒にご協力ください
Please use hand sanitizers when entering
来館時進行酒精消毒
알코올 소독에 협조 부탁드립니다.



来館時の検温にご協力ください
Please cooperate with temperature screening
請配合检测體溫
체온 검사에 협조 부탁드립니다.



席の間引き設置を行っています
Seats are set apart
調整座席以保距離
좌석 간 자리가 떨어져 있습니다.

本公演は収容人数50%での実施です

プロの演奏家と地元中高生の共演
「キャサリン・ジェンキンス リサイタル」

エンジョイ!クラシックコンサート2020
(無観客・インターネット無料配信で開催)

HITACHI
Inspire the Next

希望の響きをこのホールから



最新の情報はこちらから
ご覧いただけます



日立システムズは、仙台市が東日本大震災の復興財源とする施設命名権を取得。この「日立システムズホール仙台」を活用した様々なイベントでの活動を「希望の響き」シリーズとして文化面からの復興支援に取り組み、特に復興を担う若い力を応援しています。